国際的・都市史的観点からみた都市再生論 [若手奨励]特別研究委員会 活動報告

活動の目的

- 世界各地の再生を遂げてきた都市に注目し、都市のアイデンティティなどのいくつかの論点から、その空間・社会構造の特質を明らかにする。
- 国際情勢や政治経済状況が急激に変化するなかでのこれ からの都市の転換・再生のあり方についても提言を行う。
- 国際的観点からこのような研究課題に取り組むためには、 地域横断的かつ国際的に情報や方法論を共有・交換するシステムの確立が有効であるため、各国の都市史研究者との 議論をより円滑にするためにweb上等での国際的学術交流 を可能とするシステムの基礎を構築する。
- →世界的な都市史研究の潮流の中での学術的な位置づけ

主要な活動

■ 研究会の開催

若手研究者(委員・都市史小委員会委員・都市史小委員会 WG・歴史学など)の都市史研究の発表をもとに議論・意見交 換を行った。

- 書評会(委員の著作)の開催 評者を外部から招聘することでより活発な議論が展開できた。
- 研究支援データベースの作成

「主要な成果」参照

主要な活動(研究会・書評会一覧)

- 2010年度

- 第1回 2010年5月21日 於東京大学工学部1号館建築史研究室作業室 発表者 石渡雄士(法政大学) テーマ「日本の近代港湾都市と横浜港の物流システムの形成と変容」
- 第2回 2010年7月2日 於東京大学工学部1号館建築会議室

発表者 青木香代子(東京藝術大学)

テーマ「16世紀ヴェネツィアのサン・カッシアーノ地区における劇場の建設と上演」

第3回 2010年9月17日 於東京大学工学部1号館建築会議室

発表者 登谷伸宏(京都大学)

テーマ 書評 岩本馨氏著『近世都市空間の関係構造』(吉川弘文館、2008年)

第4回 2010年11月26日 於東京大学工学部1号館建築会議室

発表者 赤松加寿江、栢木まどか、川本智史

テーマ 都市史小委員会2010年度シンポジウム事前検討会

第5回 2011年1月21日 於東京大学 工学部1号館4階406号室

テーマ 海外の都市史研究成果報告・ネットワーク構築計画、来年度の活動計画

第6回 2011年2月20日 於京都工芸繊維大学 京町家連携キャンパス「ににぎ」

テーマ 都市史研究に関する海外とのネットワーク構築計画の作業経過報告

第7回 2011年3月4日 於東京大学工学部1号館建築会議室

発表者 東辻賢治郎(東京大学)

テーマ「フランソワ・ドランによるサン=ポール=サン=ルイ教会堂ファサードと フランスにおける初期バロックの位相」

主要な活動(研究会・書評会一覧)

- 2011年度

- 第8回 2011年4月22日 於東京大学工学部1号館建築史研究室作業室 発表者 満田さおり(京都大学)
 - テーマ「内裏の空間構成と儀式に関する歴史的研究」
- 第9回 2011年8月5日 於東京大学工学部1号館建築会議室
 - 発表者 三宅拓也(東京都現代美術館)
 - テーマ「都市の近代化と商品陳列所」
- 第10回 2011年10月7日 於東京大学工学部土木セミナー室
 - 発表者 高嶋修一「書評『都市の戦後 雑踏のなかの都市計画と建築』 (初田香成著、東京大学出版会、2011年)」
- 第11回 2012年2月20日 於京都工芸繊維大学 京町家連携キャンパス「ににぎ」 発表者 岸泰子(九州大学)
 - テーマ「北部九州の近代都市ー伝統的建造物群保存地区調査と都市史」
 - ※公開研究会として開催

主要な成果(1) 報告書作成

■ 『国際的・都市史的観点からみた都市再生論に関する研究』目次(1)

序 歴史的観点からみた「都市再生論」をめぐる諸問題・・・・・・・・・・・・岸 教	泰子
第1章 交流・流通と都市	
近世京都の都市空間再生と禁裏御所普請―三井家と町―・・・・・・・岸	泰子
19世紀のブルガリアにおける貿易会社「N.ミンチョオル&E.セルヴェリ」の展開	
·····早坂	由美子
第2章 地域再編と都市	
江戸都市空間の再編成-会所地の開発を中心に-・・・・・・・・・李	佶勲
	恵
近代東京の町社会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
土地権利関係の視点から見た東京の戦災復興区画整理事業に関する考察・被	
中華民国期の国家形成と蘇州の都市再編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 永子

主要な成果(1) 報告書作成

『国際的・都市史的観点からみた都市再生論に関する研究』目次(2)

生の音	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
歩い 早	
_	天皇の御産所と都市社会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ŀ	3本統治期台南における「北白川宮能久親王御遺跡所」の空間形成と植民地社会
	·····································
-	イスタンブルとオスマン朝スルタンのモスク参詣・・・・・・・・・・・・川本 智史
=	コジモ1世によるフィレンツェの美観と秩序―1551年の都市法令を中心に―
	······赤松加寿江
2	造られた近代の水辺空間
,	_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
6 h -m 1	-19世紀末バンコクにおけるクームアンドゥーム運河沿いの復元的考察·岩城 考信第4章 自
*****	竟と都市
	都市近郊集落と水-山城国愛宕郡松ヶ崎村を事例として-・・・・・・・・岩本 馨
ļ	別府温泉における芸娼妓の空間と社会―旧浜脇村の貸座敷と娼妓を中心に―・松田 法子
7	19世紀のボルチモアにおけるガーデン・スクエアとその変容に関する研究
	−都市緑地の所有者、利用者、その意匠−・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
付録	
	▗▗▗▗▗▗▗▗ ▗▗▗▗▗▗ ▗▗▗▗▗
_ ,_ ,	复会活動記録
デー	-タベース作成分担

委員会委員名簿

主要な成果(2) 研究支援データベース作成

- 各地域・分野の都市史研究者リスト、都市史関係学会・研究グループリスト、都市史研究動向・学界展望に関するデータベース
- 担当者一覧(小委員会・WGメンバーへ協力を依頼することで、 より広範囲・精密なデータベース作成を目指す)

日本(古代•中世):岸

日本(近世):岩本(馨)

日本(近現代):初田、松田、岩本(葉)

中国:箕浦、(恩田)

韓国:(金銀真)

台湾:松下

タイ:岩城

ベトナム:(大田)

シンガポール:(恩田)

トルコ:川本

ブルガリア:早川

イタリア:赤松、(稲益)

フランス:(東辻)

アメリカ:鈴木、松山

主要な成果(2) 研究支援データベース作成

都市史研究データベース フォーマット案

対象国·地域 日本 時代 中世 研究者代表名 日本建築学会 (団体名・学会名) 参照Web http://www.aij.or.jp/ 参考文献 ロデータベース(建築雑誌、論文集、ぎじゅつ報告集、大会学 術梗概など、本文閲覧も可能) 研究展望•備考 http://www.aij.or.jp/de-tabe-su.html

都市史研究データベース フォーマット案

対象国·地域	日本
時代	中世
研究者代表名 (団体名·学会名)	建築史学会
参照Web	http://www.sahj.org/
参考文献	『建築史学』(学会誌、年2回発行) 所蔵先検索 CiNii Books http://ci.nii.ac.jp/books/
研究展望•備考	□伊藤毅「学界展望-日本都市史」(『建築史学』6号、pp. 139-159、1986年3月)

課題

- 若手による委員会活動の重要性



- 委員会(研究会・勉強会)の開催の問題点 都市・建築史特有の課題 現地での研究会開催の必要性
 - →他分野との交流 歴史学や考古学の分野の若手研究者との交流の必要性
 - →建築学の分野によっても異なる学問的背景 学会との連携強化